

各 位

2025.7.6.

第 118 回大江戸探索会のお知らせ

会 長 菊池 威

小暑の候

明日の七夕は、二十四節気の“小暑”ということでして暑い日々が続いております。

わが国の夏の暑さは“地球温暖化”の中で年々厳しさを増し、本年の夏の暑さはこれからが本番ということですので、お互いに健康管理には気をつけて過ごしたいものです。

さて、

小生が次回の第 118 回大江戸探索会の案内人ということで、例によって“探索ルートを何処にしようか？”とアレコレ思案投げ首選んだのが東京都港区南部の高輪エリア。

当該エリアには、JR 東日本が 6 年前の 2020 年 3 月 14 日、山手線 30 番目の新駅開業後、約 6,000 億円の巨費を投じて新駅周辺の再開発を推し進めておりましたが、去る 3 月 27 日に「高輪ゲートウェイシティ」が部分開業(全面オープンは明年)しました。

JR 東日本高輪ゲートウェイ駅から南隣の品川駅一帯は、今日、都心最大級の再開発が進行中のエリアであります。当該エリアは、8 年前の 2017 年 7 月 9 日の猛暑の中、第 74 回大江戸探索会“田町駅～「泉岳寺」～品川駅”で探索した土域です。

案内人の今探索会の意図は、この 8 年間に山手線の新駅・高輪ゲートウェイ駅が開業、そして今春 3 月に「高輪ゲートウェイシティ」オープンと大きな変わりようを探索会の皆さんに確認していただきたい、ということからなのであります。

ところで、高輪エリアについて、少し復習しますと

- 江戸時代、東海道から東側のエリアはお台場以外すべて海(東京湾)でして高輪海岸
- 明治時代、新橋～横濱間に鉄道が開通、港区内に近くの前名を冠した品川駅開業
- 昭和時代、高輪の海は埋め立てられて鉄道関連施設(機関区・電車区等)を設置
- 平成・令和時代、新駅開業と共に周辺を再開発・市街化中、“100 年先の暮らしを考える街へ”と大変貌中

この高輪エリアを次回探索会とし企画しましたが、探索ルート等は下記のとおり。

記

開催日時・コース等は、

1. 月 日 令和 7 年 9 月 28 日(日) 13:00～16:30
2. 集合場所 JR 山手線(京浜東北線) 高輪ゲートウェイ駅南口改札前
3. 見学箇所 高輪ゲートウェイ駅南口→高輪ゲートウェイシティ→高輪大木戸跡→
(ルート) 泉岳寺→高輪消防署二本榎出張所→高野山東京別院→光福寺→物流博物館→品川駅高輪口再開発エリア→品川駅高輪口 16:30(解散)
4. 費用 参加費 500 円、交通費、入館料は各自負担
5. 案内者 菊池 威 (TEL048-651-1925 自宅・090-2653-1305 携帯)
6. 事務局 菌 牧枝 (080-5690-7141)
7. 小雨決行

※1 本日の探索会の案内人は寺尾隆雄先生です。

※2 巷間、百日咳等が流行っています。マスク着用で健康管理にお気をつけ願います。

※3 ともあれ、本日の探索会を大いに楽しんでください。